

## 宮和田小学校不祥事防止への取り組み

取手市立宮和田小学校

校長 中畠 政明

教職員の不祥事は、県民からの信頼を裏切るものであり、学校教育への信頼も低下させる重大な事案です。特に、わいせつ事案については、より厳しく対処しなければならないことです。これらのことをふまえて本校では、教職員による不祥事根絶のために、個々のコンプライアンス意識を高め、適正な職務遂行のために以下のように取り組みます。

- 不祥事根絶に向けて、教職員のコンプライアンス研修を計画的に実施
  - ・様々な事例をもとにしたコンプライアンス研修を実施する。
  - ・ボトムアップ型の研修を取り入れて、教職員個々の認識を深める。
  - ・教職員懲戒処分等の指針を掲示し、常に確認できるようにする。
  - ・校内での私用スマートフォン等の使用ルールを徹底する。
  - ・個別対応となる場面では、複数職員での対応を徹底する。
  - ・SNSでの児童生徒及び保護者との私的なやり取りを禁止する。
- 教職員間で規範意識を高め合う職場づくり
  - ・おかしいと思ったら伝えあえる人間関係作りを行う。
  - ・連絡や相談ができる風通しの良い職場づくりに努める。
  - ・職員間での声掛けをすることで未然防止に努める。
- 安全・安心が学校生活のための定期的な点検
  - ・気づいたことにすぐ対処して、安心できる環境を作る。
  - ・定期的な安全点検巡視の強化によって施設の安全・安心を守る。
  - ・盗難防止や不審物を持ち込ませないために教室等の施錠を行う。
  - ・不要なものを置かずに整理整頓する。
- 管理職による通知文等を活用した研修と教職員との個人面談
  - ・「One IBARAKI」等を活用した研修やグループ討議で法規理解を図る。
  - ・教職員のストレスチェックを活用し、個々の状況を確認する。
  - ・様々な方々からの通報を受け取れる体制づくりに努める。
  - ・管理職が定期的に教職員と面談し、コンプライアンス意識を共有する。

宮和田小学校の全職員で協力して不祥事根絶に取り組みます。また、自校で不祥事が起きないように、教職員一人一人が自覚をもって努力します。